

憲法を参議院選挙の争点にする大運動を

第2弾 憲法集中宣伝行動の呼びかけ

とき:2013年6月29日(土)11時~12時

ところ:岡山駅東口&西口



- 宣伝は2グループに別れます。署名用紙は共同センターで準備しますが、各団体の署名を使っていただいて構いません。共同した宣伝で市民に「憲法改悪反対」を印象づけましょう。
- 雨の場合は西口・サンステ前に集中しますので、中止はしませんのでご協力ください。

政府自民党は憲法96条改悪しようとしています。議員の発議要件を緩和して、簡単に憲法を変えることが狙いです。その狙いの第1は憲法9条であり、第2は基本的人権の制限です。第3は天皇を元首とする軍国主義の復活であり、立憲主義の憲法そのものを変質させて、権力者の都合のいいように変えることです。

安倍首相は過去の侵略戦争を反省していません。橋下維新の会代表も「軍隊に従軍慰安婦は必要」と発言してはばからない人物です。こんな人たちに日本の政治は任せられません。憲法12条に書かれているとおり、憲法が保障する自由、及び権利を国民の不断の努力で保持しなければなりません。9条を改悪して自衛隊を国防軍に変え、日本がアメリカと一緒に戦争ができる国にするなど絶対に許せません。議員定数の削減も反対する勢力を国会から締め出すためです。夏の参議院選挙では憲法を争点に、改憲勢力を少数派に追い込む大宣伝を、今やしましょう。